



「チームながの」で支援を行った羽咋市の市長が 阿部知事を訪問します

令和6年能登半島地震において、「チームながの」として長野県・市町村職員が一体となり支援を行った石川県羽咋市の岸 博一市長が阿部知事を訪問します。

1 来訪者

羽咋市 岸 博一 市長 ほか2名

2 日 時

令和6年6月10日(月) 11時15分から11時30分まで

3 場 所

長野県庁本庁舎3階 第三応接室

(参考) 羽咋市での「チームながの」の支援概要

- (1) 派遣期間 令和6年1月5日～5月31日
- (2) 派遣人数 延べ 2,438人
- (3) 従事業務 避難所の運営支援、廃棄物受入、住宅の被害認定調査 等



長野県では、県・市町村が発災直後から物的・人的支援を実施していましたが、情報収集・被災地のニーズ把握と対応策実施を一元的に行うため、「能登半島地震復興支援県民本部」を立ち上げ、個々の自治体がそれぞれで対応するのではなく、県・市町村・関係機関が一つのチーム（「チームながの」）として被災地を支援しています。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
～大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

担 当 危機管理部危機管理防災課 渡邊、野本
電 話 026-235-7184(直通)

026-232-0111(代表)内線 5203

F A X 026-233-4332

E-mail bosai@pref.nagano.lg.jp